

発行日: 2025-02-14

バージョン 1

## 1: 化学品及び会社情報

**製品名** DNA Library Prep Kit for Illumina® (ChIP-seq, CUT&RUN)  
**製品番号** 56795  
**キット構成要素** 73416: End Prep Enzyme Mix  
93209: End Prep Reaction Buffer  
30147: Ligation Enhancer  
46719: Ligation Master Mix  
67488: Q5 PCR Master Mix

### 安全データシートの提供者の詳細

#### 製造業者

Cell Signaling Technology  
3 Trask Lane  
Danvers, MA 01923  
United States  
電話 +1 978 867 2300  
ファックス +1 978 867 2400  
メールアドレス

#### 販売業社

CSTジャパン株式会社  
東京都千代田区内神田1-6-10  
笠原ビルディング10階 〒101-0047  
電話: 03 (3295) 1630

regulationjp@cellsignal.com

### 化学薬品の推奨用途および使用制限

**推奨用途及び使用上の制限** ライフサイエンス研究用試薬

## 2. 危険有害性の要約

### GHS - 分類

|                 |      |
|-----------------|------|
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | 区分 2 |
| 区分 2: 呼吸器、中枢神経系 |      |
| 特定標的臓器・全身毒性(反復) | 区分 2 |
| 区分 2: 中枢神経系     |      |

### ラベル要素



### 注意喚起語

警告

### 危険有害性情報

H371 - 臓器の障害のおそれ  
H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

### 注意書き

#### 安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。この製品を

使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
 対応 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。  
 保管 施錠して保管すること。  
 廃棄 内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

| キット 構成要素         |      | 67488: Q5 PCR Master Mix |                 |         |
|------------------|------|--------------------------|-----------------|---------|
| 化学物質名            | 重量%  | 化審法番号                    | ISHL番号          | CAS番号   |
| テトラメチルアンモニウムクロリド | 1-5  | (1)-215,(2)-186          | (1)-215,(2)-186 | 75-57-0 |
| ジメチルスルホキシド       | 5-10 | (2)-1553                 | (2)-1553        | 67-68-5 |

キット 構成要素 73416: End Prep Enzyme Mix  
 適用法令により開示が必要とされる成分はない。

キット 構成要素 30147: Ligation Enhancer  
 適用法令により開示が必要とされる成分はない。

キット 構成要素 46719: Ligation Master Mix  
 適用法令により開示が必要とされる成分はない。

キット 構成要素 93209: End Prep Reaction Buffer  
 適用法令により開示が必要とされる成分はない。

### 4. 応急措置

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 吸入した場合                            | 新鮮な空気のある場所に移動する。呼吸が不規則になった場合または停止した場合には、人工呼吸を施すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。 |
| 皮膚に付着した場合                         | 直ちに石鹸と多量の水で少なくとも15分間洗い落とすこと。皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。        |
| 眼に入った場合                           | まぶたの裏側まで多量の水で十分に洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。                              |
| 飲み込んだ場合                           | 水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えます。意識のない者には、何も口から与えてはならない。症状が続く場合には、医師に連絡すること。     |
| 予想される急性症状及び遅発性症状<br>医師に対する特別な注意事項 | 情報なし<br>症状に応じて治療すること   |

### 5. 火災時の措置

|                         |                             |
|-------------------------|-----------------------------|
| 適切な消火剤                  | 現地の状況および周囲環境に適した消火方法を用いること。 |
| 使ってはならない消火剤             | 高圧水で漏出物を散乱させてはならない。         |
| 化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性 | 情報なし                        |
| 特有の消火方法                 | 水噴霧でドラムを冷却すること              |

**消火を行う者のための特別な保護具** 消火を行う者は自給式呼吸器および消火活動用の装備を着用しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

|            |  |
|------------|--|
| 人体に対する注意事項 | 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。人員を安全な区域に避難させること。保護具を使用する。十分換気されているか確認すること。 |
| 緊急措置       | 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。                                      |
| 環境に対する注意事項 | 詳細情報については項目12を参照。  |
| 封じ込め方法     | 安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。                                    |
| 浄化方法       | 機械的にすくい取り、適切な容器に收容して廃棄すること。汚染された表面を十分に浄化すること。                  |
| 二次災害の予防    | 環境規則に従って汚染された物体および区域を十分に浄化すること。                                |

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

**安全取扱注意事項** 産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。保護具を着用する。汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。蒸気やスプレー煙霧を吸い込まない。十分換気されているか確認すること。

### 保管

**保管条件** 容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること

## 8. ばく露防止及び保護措置

|               |  |
|---------------|--|
| 技術的対策         | シャワー<br>洗眼ステーション<br>換気システム                                     |
| ばく露ガイドライン     | この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。 |
| 生物学的職業性ばく露限界値 | 該当しない  |
| 環境ばく露防止       | 情報なし   |
| 個人用保護具        |  |
| 呼吸用保護具        | 換気が不十分な場合には呼吸用保護具を着用すること。                                      |
| 手の保護          | 不浸透性手袋   |
| 眼/顔面の保護       | サイドシールド付き安全眼鏡  |
| 皮膚および身体の保護    | 適切な保護衣を着用する  |

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理的及び化学的特性に関する情報

キット構成要素

73416: End Prep Enzyme Mix

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 物理的状态<br>色                   | 液体<br>無色  |
| キット 構成要素<br>物理的状态<br>色       | <b>93209: End Prep Reaction Buffer</b><br>液体<br>無色  |
| キット 構成要素<br>物理的状态<br>色       | <b>30147: Ligation Enhancer</b><br>液体<br>無色         |
| キット 構成要素<br>物理的状态<br>色<br>臭い | <b>46719: Ligation Master Mix</b><br>液体<br>無色<br>軽度 |
| キット 構成要素<br>物理的状态<br>色<br>臭い | <b>67488: Q5 PCR Master Mix</b><br>液体<br>無色<br>軽度   |

## 10. 安定性及び反応性

|            |   |
|------------|---|
| 反応性        | 情報なし  |
| 安定性        | 通常の条件下で安定   |
| 危険有害反応可能性  | 通常のプロセスではない   |
| 避けるべき条件    | 極度の温度と直射日光  |
| 混触危険生成物    | 強力な酸化剤  |
| 危険有害な分解生成物 | 熱分解すると刺激性及び有毒なガス及び蒸気を放出する可能性がある<br>一酸化炭素 (CO)<br>二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> ) |

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

### 成分情報

| 化学物質名            | LD50 経口             | LD50 皮膚             | LC50 吸入               |
|------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|
| ジメチルスルホキシド       | = 28300 mg/kg (Rat) | = 40000 mg/kg (Rat) | > 5.33 mg/L (Rat) 4 h |
| テトラメチルアンモニウムクロリド | = 50 mg/kg (Rat)    | -                   | -                     |

### 製品情報

|                |                          |
|----------------|--------------------------|
| 経口             | この化学物質または混合物の特定試験データはない。 |
| 吸入             | この化学物質または混合物の特定試験データはない。 |
| 皮膚腐蝕性/刺激性      | この化学物質または混合物の特定試験データはない。 |
| 眼に対する重篤な損傷/刺激性 | この化学物質または混合物の特定試験データはない。 |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性   | 情報なし                     |

|                  |      |
|------------------|------|
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 情報なし |
| 呼吸器感作性または皮膚感作性   | 情報なし |
| 生殖細胞変異原性         | 情報なし |
| 発がん性             | 情報なし |

特定標的臓器・全身毒性(単回) 臓器の障害のおそれ

|                         |  |
|-------------------------|--|
| キット 構成要素<br>STOT - 単回暴露 | 67488: Q5 PCR Master Mix<br>呼吸器<br>中枢神経系 |
|-------------------------|--|

特定標的臓器・全身毒性(反復) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

|                         |                                   |
|-------------------------|-----------------------------------|
| キット 構成要素<br>STOT - 反復暴露 | 67488: Q5 PCR Master Mix<br>中枢神経系 |
|-------------------------|-----------------------------------|

吸引性呼吸器有害性 情報なし

## 12: 環境影響情報

生態毒性 この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。

### 成分情報

| 化学物質名             | 藻類に対する毒性 | 魚類に対する毒性  | ミジンコおよび他の水生無脊椎動物に対する毒性 |
|-------------------|----------|---|------------------------|
| ジメチルスルホキサイド       | -        | LC50 34000 mg/L (Pimephales promelas) 96 h<br>LC50 33 - 37 g/L (Oncorhynchus mykiss) 96 h<br>LC50 40 g/L (Lepomis macrochirus) 96 h<br>LC50 41.7 g/L (Cyprinus carpio) 96 h | -                      |
| テトラメチルアンモニウム=クロリド | -        | LC50 431 - 495 mg/L (Pimephales promelas) 96 h  | -                      |

残留性・分解性 情報なし

### 生物蓄積

| 化学物質名             | オクタノール/水分配係数 |
|-------------------|--------------|
| ジメチルスルホキサイド       | -1.35        |
| テトラメチルアンモニウム=クロリド | <-1.6        |

移動性 情報なし

### その他の有害影響

この製品は、既知の内分泌かく乱物質または内分泌かく乱が疑われる物質を一切含有していない。

## 13. 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。  
汚染された梱包 空容器を再利用しないこと。

## 14: 輸送上の注意

IMDG/IMO 規制対象外  
ADR/RID 規制対象外  
IATA 規制対象外  
日本 規制対象外

## 15: 適用法令

化学物質又は混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

### 国際規則

### 労働安全衛生法

| 化学物質名                        | 区分   | 含有率 % |
|------------------------------|--|-------|
| ジメチルスルホキサイド<br>67-68-5       | 安衛法表示対象物質<br>(令和8年 4月1日以降)<br>/<br>皮膚等障害化学物質等及び特別規則に<br>基づく 不浸透性の保護具等の使用義務<br>物質 | 5-10  |
| テトラメチルアンモニウム=クロリド<br>75-57-0 | 安衛法表示対象物質<br>(令和7年 4月1日以降)   | 1-5   |

## 16: その他の情報

発行日: 2025-02-14

改訂記録 SDSの余白にある記号(\*)は、その行が改訂されたことを示す。

### 安全データシートで使用される略語および頭文字のキーまたは凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA: 時間加重平均値 Ceiling: 最大限值:  
\* 皮膚兆候 + 感作物質

### 本SDSの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)  
米国環境保護庁ChemViewデータベース  
欧州化学品局  
欧州食品安全機関(EFSA)  
EPA (環境保護庁)  
急性暴露ガイドラインレベル(AEGL)  
米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法  
米国環境保護庁高生産量化学物質  
フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)  
危険有害性物質データベース  
国際統一化学情報データベース (IUCLID)  
日本GHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)  
NIOSH(国立労働安全衛生研究所)  
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)  
米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)  
米国国家毒性プログラム(NTP)  
ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)  
経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書  
経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム  
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット  
RTECS (化学物質毒性データ総覧)  
世界保健機構

#### **免責事項**

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019(日本)の要件に準拠しています。この化学物質等安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの物質と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート 終